

モニター通信 No. 1

皆さんから寄せられた「モニター通信 5 月分」を紹介します。

**「SNSやインターネットの使用で気を付けること」
～SNSやインターネットを利用して買い物や個人売買・意見交換など
様々なことが可能となりましたが、近年ではトラブルも多発しています。
利用にあたり注意していることやご意見をお書きください。～**

モニターから No. 1

今回の通信テーマが「SNSやインターネットの使用で気を付けること」とあり、色々と考えることがあった。SNSと言ってもたくさんの種類があり、私個人は読む専用で投稿はしない。何かのトラブルに巻き込まれたくないからだ。しかし、世の中を見れば多くの人が投稿しており、それに対し賛同する人・反対意見を書き込む人がの多さに圧倒される。顔は見せないし、匿名だから何を書いても良いのか？実際に接する人にそんなことを言うのか？と、人間の心の闇を感じることもある。

最近では「鍵付き」なるものがあり、許可した特定の人だけ閲覧できる機能もあるものがあるが、そこから流出して他の人が引用リプライ・・・そしてあっという間に拡散されて個人名も何もかもがさらされるのを目にした。24時間で消えるからと、安易な気持ちで動画投稿をしたら、結果デジタルタトゥーとして一生残ってしまう。恐ろしいことだと思う。

インターネットはとても便利なものであり、欲しい商品が簡単に見つかり家まで届けてくれる。子どもにせがまれて洋服を購入したが、先日、このサイトでクレジットカードで購入した人は情報が漏れているかも知れないとの記事を目にした。そのお店を信用して個人情報を入力したはずなのに、身に覚えのない請求が入っている可能性があるとは怒り心頭である。何を信じて、どう疑ったらよいのか分からない時代だとも思う。

今回の通信テーマを考えていたところ、「ダークパターン」という言葉を知った。簡単に説明するのは難しいが、私たちを騙すために慎重に作られたウェブサイトである。例えば、「残り〇点！お早めに！」「今を逃すと、二度と表示されません！」といった、消費者心理を煽る文言だったり、いつの間にか定期購入の契約をしている、解約方法が複雑すぎるなどがある。他国では法整備が始まったところであり、日本はまだなされていないようである。これ以上の被害者がでないようにするためにも、日本も早く法整備に着手してもらいたいものだ。

モニターから No. 2

インターネットやSNSは、調べ物をする時、楽しむために動画を視聴する時、買い物をする時、とても便利で今の時代なくてはならないものになっています。私も子供もかなり利用していて、生活の一部になっています。

けれど便利な反面、きちんとデメリットは知って使用しないと取り返しのきかないことになり、危険です。インターネットにつながると、こちらが見たくないような情報や宣伝もあちらか

らやってきますし、SNSに投稿する際には個人情報が出てしまわないか、かなり気をつけなければなりません。画面の向こうには不特定多数の人がいることを忘れてはいけません。犯罪につながってしまうケースもあるかもしれません。便利な反面、かなりの危険と隣り合っています。

これからも細心の注意を払い、家族で話し合ったりルール決めをしながら、うまくSNSやインターネットと付き合っていけたらと思っています。

モニターから No. 3

SNSは時々投稿したり閲覧してます。流行りでもあり仲間とのコミュニケーションとして使ってます。以前はかなり際どい個人情報丸見えみたいな投稿してしまい、仲間から注意を受けた事もありました。最近では特に気を付けており、怖いからなるべく自分からは発信しないようにしております。しても「いいね」くらいか「頑張れー」みたいなコメントに留めております。

インターネットでの買い物はかなり多く利用しております。以前はほとんどカード支払いですが、最近はカードの情報などとられるのが怖いからなるべく着払いでの支払いを選んでおります。最近は物価高の影響もあり手数料もかかってしまい、年金生活者のお財布を圧迫してきていますね。でも便利だからすぐPCを叩き、早ければ明日にも届くのはうれしいです。また一部キャッシュレス決済のペイペイとかやっていますが、何しているか自分では判らなくなってしまう、高齢者の私ではついて行けなく困ったもんだ、困ったもんだ。

モニターから No. 4

モニターから No. 5

スマホの利用者が増え、それに伴ってSNSやインターネットの利用が拡大しています。X（旧ツイッター）・インスタグラム・ティックトック・フェイスブック等、横文字ばかりで混乱してしまうばかりです。最近では茨城県でもSNS型投資詐欺で9,900万円と高額な被害が出ています。ラインで投資を勧誘されて6,300万円をだましとられたケースや、同じラインでFX投資をすすめられ1,200万円の被害を出したケース等、連日のように報道され被害があとをたちません。SNS型投資詐欺は4月末までに47件を認知、被害額は13億円以上と件数が倍以上になっているのが現状だそうです。最近ではAIの普及で手口がより巧妙になり、有名人の声そっくりに加工し、投資をせまる手口が横行しています。楽にお金を得ること等そう簡単ではないと認識すべきで、裏に何かあると思うのが賢明だと思います。

私自身はインターネットこそ利用しますが、SNSはほとんど利用しません。現在はほとんどと言っていいほどラインの交換から交流が始まると言っても過言ではありませんが、私自身はラインすらしません。若者はラインでつながる安心感を得ているようですが、その安心感と引き換えにつながる恐さも知るべきなのではと思います。

私達はSNSやインターネットの普及により、情報が得やすくなり生活も格段に向上しました。しかしながら、その利用を通じて個人情報が安易に他人に伝わってしまうことを肝に銘じ、忘れないようにしたいと思います。

モニターから No. 6

SNSの利用において、わたしはLINE以外のSNSは使っていない。LINEはSNSのひとつであるが、わたしは連絡手段と思っている。X・Instagram・Facebookなどは自身の意見・出来事を社会に向かって伝える手段であるが、それをするにはこれらのツールは危険であると思っている。それは、これらのツールが特定の企業が製作し提供しているものであるから、それらを利用すればそれらの企業が利益を得られるはずであって、その利用はその利益を得るための助けとなることを行うことになる。

これらのツールの利用には個人の情報を詳しく伝えることが求められるから、その手渡した個人情報をもどのように使うかはその企業に委ねることになる。不正な利用はないとされているが、実際にはその情報は漏れ出て、スポンサーからの宣伝・広告が舞い込んでいるそうであるし、そのツールを使って社会に発信したことの内容によっては思わぬ事件にまで巻き込まれている例は多いようである。また、その発信した内容に対してあらゆるところからの反応があり、漏れ出た個人情報を利用して金銭的損害にまでいたることもあり得る。

もちろん全部が全部そういうことになるわけではないが、そのような可能性のあるツールと知ってまで、それらのSNSを利用する「必要」があるかどうかを考慮の上で利用すべきであると思うので、わたしは連絡手段としてLINEを身の回り最小限の人たちとの利用に限って使用するだけで、ほかのSNSは一切利用していない。

モニターから No. 7

瞬時にたくさんの情報を得ることができる。気軽に面識のない多くの人と繋がることなど、様々な恩恵を受けられるようになりました。反面、匿名で気軽に自分の意見を発信できる環境が可能になったが故に、悪質な誹謗中傷が社会問題化されるようになりました。私の通院する歯科医院においても「ぼったくり歯医者」「騙されないで」など憂さ晴らしとも感じられる誹謗中傷の口コミの投稿が、アフターコロナの今も残念ながら後を絶ちません。昨今の相次ぐ物価高騰や収まらない円安が、少なからず影響しているのでしょうか。

かつて世界一幸せな国と脚光を浴びたブータンという国について、興味深い記事を目にしました。近年ブータンにおいて、インターネットやSNSの急速な普及により、不幸福感を感じる国民が著しく増えているのだそうです。世界の情報を瞬時に知ることができるようになったことで。結果。情報過多となり、ブータンの人々の価値観が大きく変わられたのでしょうか。

巷では、情報が溢れかえっています。なかには、デマやフェイクニュースも少なくはありません。情報をうのみにすると、だまされることも少なくはない現代社会。正しい情報、自分にとって必要な情報を取捨選択できる自立した消費者に近付けるように、ささやかながら勉強したいと痛感しております。

モニターから No. 8

インターネットは今まで利用していません。利用を始めたいと思い、ご案内により利用にあたっての注意すべきことを勉強しました。利用にあたっては正しく使用法を理解します。そして興味を深めることにより知識を豊富にしてこれからの人生に役立たせたいと思います。

インターネット上のサービスは、生活を豊かにし知識を豊富にします。しかしインターネットには正しく使用しないと、人を傷つけたり自分が被害者になったりします。そのため社会のルー

ルを守り正しく使用するため、次の基本ルールを守ります。

1. 書き込んだ内容は完全に消す事はできない。自覚と責任を持ちましょう。
2. 適切な情報発信は自分の世界を広げるとともに他者との関係を構築しますが社会・他人に対して影響を与えることを意識して使用する。
3. 規律マナーの遵守
 - ア. 個人情報を書き込まない。
 - イ. 他人の誹謗中傷をしない。
 - ロ. 画像・映像はむやみに掲載しない。
 - エ. 知らない人との接触は要注意。
 - オ. ネット上の情報は信用しすぎない。

以上について勉強しました。マナー順守について違反するとTV・新聞上で皆様に大変なご迷惑をおかけする事になります。少しわかりました。そう言えば最近のテレビでは、SNS型投資詐欺について報告されています。こういう詐欺の本質についてわからない自分にとっては詐欺にかかったらどうしようと悩みました。SNSを通して、犯罪の本質を勉強する必要があると強く感じました。これから始める私にとっては非常な難題であります。只今はSNSの注意事項を十分守って勉強していきます。そしてSNSの良いところを学び、生活に役立たせたいと思います。

モニターから No. 9

私は、SNS投稿やインターネットでの買い物等は実施しておりません。しかしながら、これ程迄世の中にインターネットの活用が広がっている現状を見るにつけ、やはりその初歩的知識を持つ事は、今後誰でも必要と考えます。スマホ上でもネットのアプリは出ており、何でも疑問点等を入力すれば即座に回答してくれる優れものである事には間違い無いと思います。しかしこことみにLINE上での個人情報の漏洩等で、その業者が総務省から注意指導を受けた事は記憶に新しい所だと思います。だから短絡的に使用を中止すると言った事をすると、世の中の様々の分野に影響を及ぼす事になるので、関係当局の厳重な指導・管理をお願いしたいと思います。

内閣に於いてはデジタル業務部門に河野大臣が配置されている状況下、ますます様々な分野がデジタル化され便利になる反面、セキュリティ対策がより重要となってくると思いますので、関係省庁と良く連携を取りつつ、国民に対してより安全・便利なデジタル社会の構築に向け、鋭意努力して欲しいと思います。

モニターから No. 10

昨年7月24日以降、鳥のマークのツイッターから突然Xなどというマークが飛び交うようになった。何じゃこれと思っていると、メディアではXからの投稿という形で人々の意見が飛び交うようになった。鳥のマークが目につかなくなって1年近く経つが、Xに変わったんだという認識でしかない。

私世代になると、携帯電話の操作が身についたな？と思い始めた後、スマホという電話機(?)に変わる迄の数年！！いわゆるガラケーのまま命はつきると思っていた。その上ガラケーを使用する事が、年寄りの『がんこ』さで尊いと思っていた。だが、命がつきるよりもっと早くスマ

ホ時代がやってきた。ガラケーからスマホに移行した頃は、操作ミスでやたら間違い電話がかかってきたような気がする。そう、タッチパネルの位置が定まらず、ふるえる指先で操作する為、それを察知した器械が律儀につないでしまったようだ。今では高齢者もスーパーでキャッシュレス決済を履行している姿を見かけるようになった。頭の機能のUPにつながっているのかもしれない。

ただ用心深い！！いや疑い深い私は、最後のポチッ！！が押せないでいる。住所・メルアド迄は入力しても、最後のポチッの人差し指が宙に浮く。と言う事で、個人情報流れそうな買い物や売買に関しては、娘に依頼している。だが、市主催の講演や催物は出所がたしかで、役所が起動していない真夜中にでも申し込みできるので、ポチッ作業を行っている。

ただ性格的に心配性のせいか、何日後かに必ず確認の電話をするのが常だ。あ〜あ〜、結局ツイッターがXに変わろうが、私のスマホ利用はグーグル検索とラインでの電話、写メールと動画のやり取りと、分散した家族の安否確認メールで十分だ。LINEにつながっていない、ちょっぴり友人達はSNSで満足だ。そう、この頃は外から入る情報もわずらわしくなってきた、スマホもあまりいじらなくなってきたのが不思議？と、これが一番トラブルに巻き込まれない方法なのかもしれない。

皆様はまだまだスマホに依存している生活ですか？

モニターから No. 11

SNSはLINEを除いて利用しているものはありません。特に自分から発信して見てもらいたい、読んでもらいたいと思うものがないからです。FacebookやInstagramで発信することによって様々な人とつながったり、多くの人から注目されることは魅力的かもしれませんが、情報を悪用しようとする人がいることを忘れてはならないと思います。

私が友人や子供たちとの連絡に使っているLINEにしても、友人の友人が銀行の口座番号を伝えるのにLINEを使ったところ、その口座からお金がとられてしまったそうです。銀行の口座番号を尋ねたり、伝える場合にはLINEではなく、メールにしたほうがよいと友人が教えてくれました。

インターネットの利用としてはその他にメールのやり取り、調べたいことの検索、気に入ったブログを読むことなどで買い物はほとんどなし、売ることもなし、メールを除いてこちらから発信することもあります。ですからインターネットでこちらの住所、氏名、電話番号、メールアドレスを誰かに伝えるということもほとんどありません。それなのに頻繁にあやしいメールが届きます。いったいどこからメールアドレスが流れているのか、不愉快を通り越して気味悪く感じています。